

ガラス繊維強化ポリプロピレンの特徴

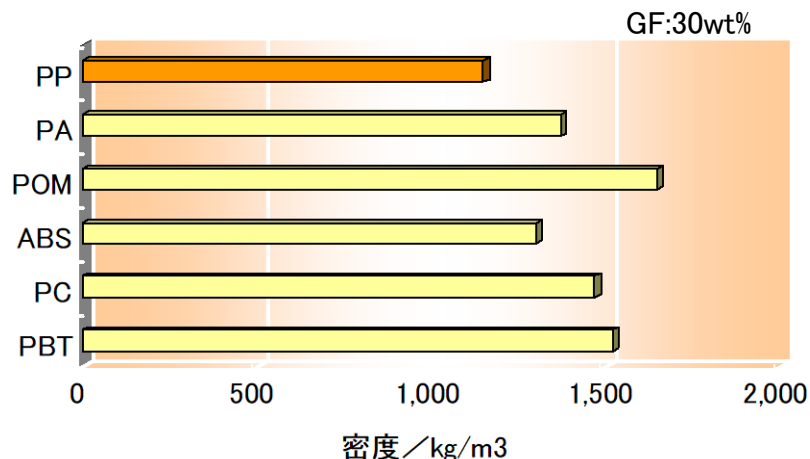
ガラス繊維強化ポリプロピレンは、ガラス繊維とポリプロピレン樹脂を溶融・混練して得られる複合材料です。
ポリプロピレン樹脂の優れた特性とガラス繊維の強度・耐熱性が複合化され、様々な構造部材、耐熱部材に使用されています。

◆プライムポリプロのガラス繊維強化銘柄

モストロン®（長繊維ガラス強化ポリプロピレン）

プライムポリプロ（短繊維ガラス強化ポリプロピレン）

◆軽量



◆優れた耐薬品性

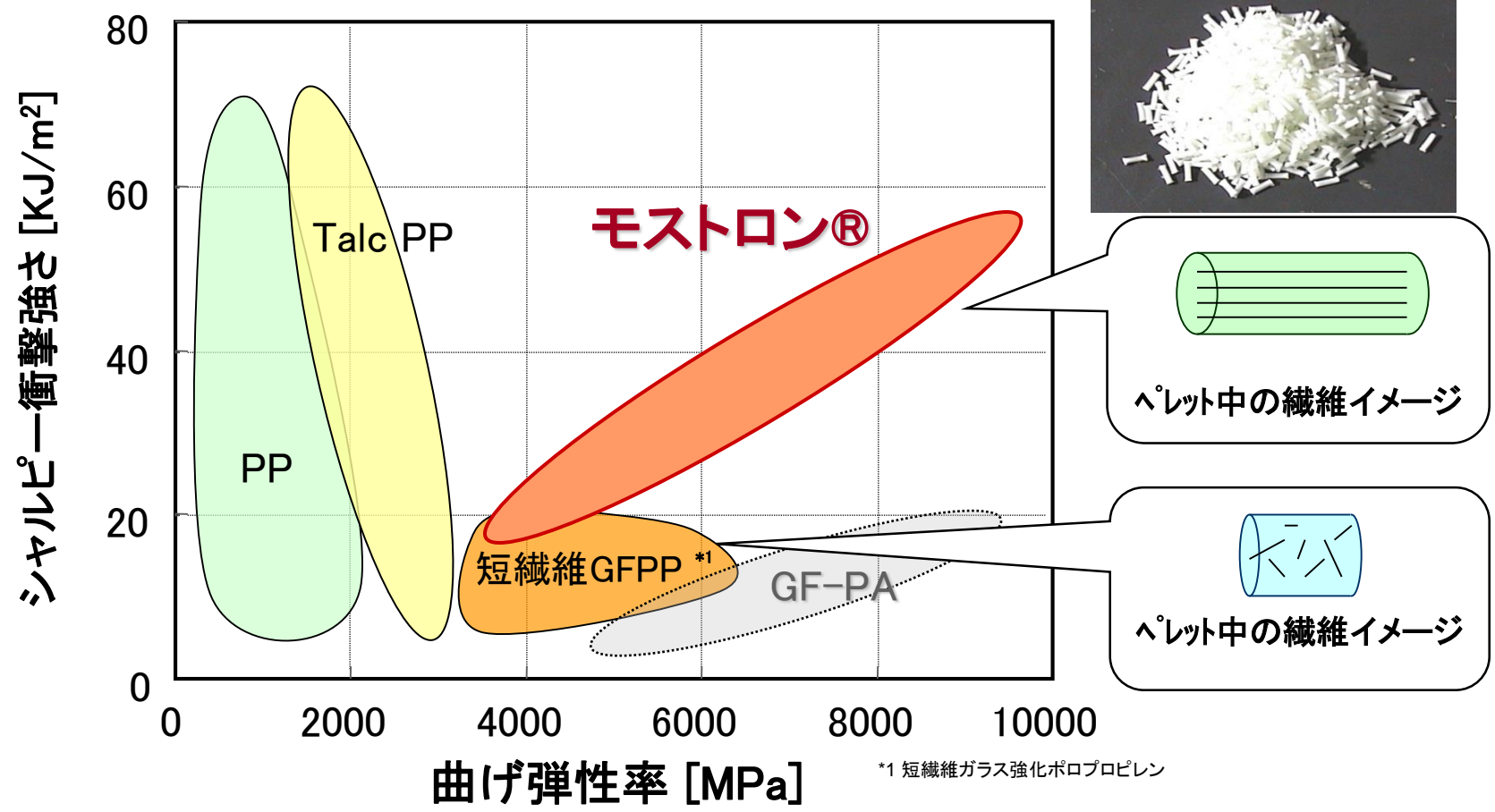
| | 耐酸性 | 耐アルカリ性 | 耐油性 |
|-----|-----|--------|-----|
| PP | ◎ | ◎ | ○ |
| PA | ○ | △ | ○ |
| POM | △ | △ | ○ |
| PC | ◎ | ○ | △ |
| ABS | ◎ | ◎ | △ |

◎:安全 ○:ほぼ安全 △:一部危険 無負荷状態

モストロン® の物性



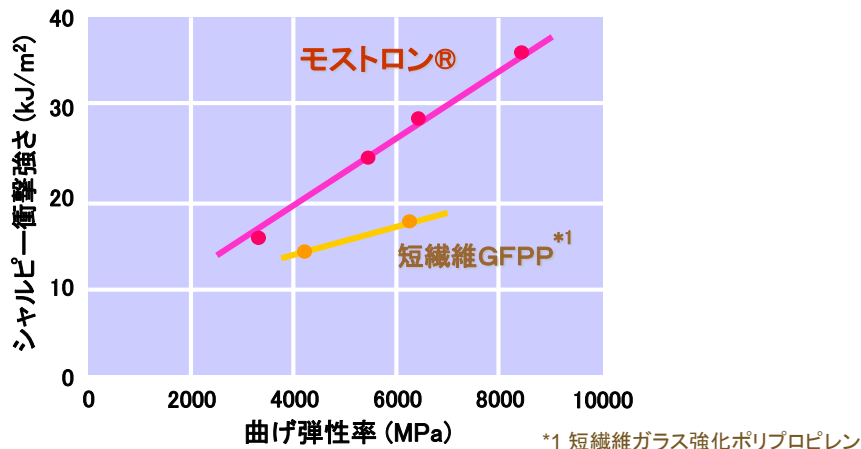
PRIME POLYMER



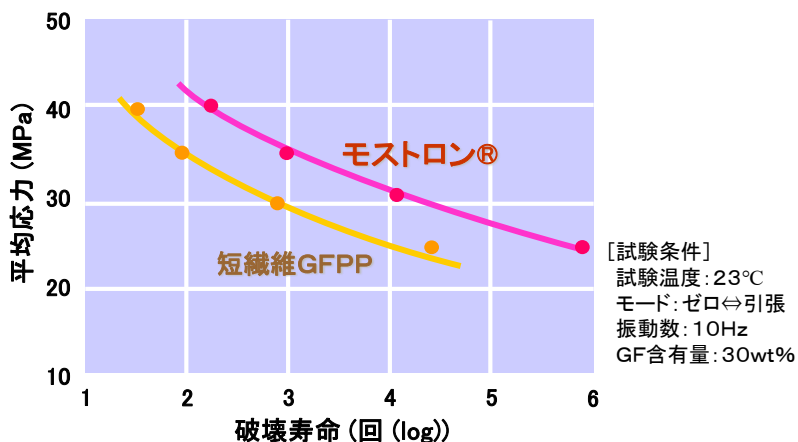
※本データは特定条件下で得られた代表値であり、規格や保証に関するものではありません。
※本資料の内容は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

製品中に残存するガラス繊維を長くすることにより、各種物性が大幅に向上します。

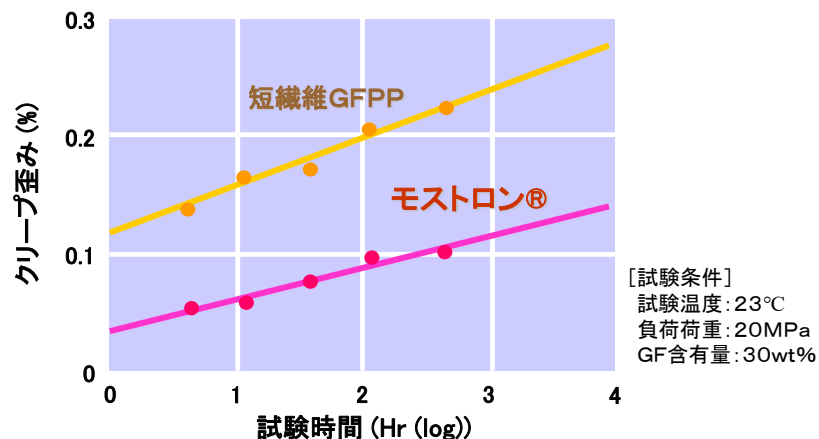
耐衝撃性の向上



振動疲労特性の向上



クリープ特性の向上



※本データは特定条件下で得られた代表値であり、規格や保証に関するものではありません。
※本資料の内容は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。